

塗装だより Vol.06

- ▶ 特集 家の天敵。冬場の「結露」対処法!
- ▶ 今が狙い目 新春 塗装工事受注キャンペーン!

新春特別号

謹
賀
新
年

明けましておめでとうございます。
お陰様で昨年も忙しくも充実した日々を送らせていただきました。
事務所にも沢山のお客様に来ていただき誠にありがとうございます。
今年は、塗装職人東京進出の年と位置づけ、社内一致団結し、飛躍を誓い、新年のご挨拶とさせていただきます。

見積り担当 菊池 光也



謹んで新年のお祝いを申し上げます。
昨年は何かとお世話になり本当に、ありがとうございました。
お陰様で良き新年を迎えることができました。
本年も昨年同様よろしくお願い申し上げます。
皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

見積り担当 岩瀬 元弥



株式会社 塗装職人

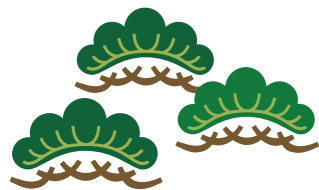
新春のお喜びを申し上げます



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
お陰様で昨年は例年以上に多くのご依頼をいただき、見積りの調査や査定で多忙な一年となりました。また、昨年は創業25周年を迎え、お客様サービスの一環としてさまざまな企画を開催させていただきました。中でも、施主様自らに塗装をしていただく「1日塗装体験キャンペーン」やお客様との「懇親食事会」などは、ご参加いただいた方々から大変ご好評を博し、この上なくうれしい思い出となりました。こうした触れ合いのある試みは今後も継続していきたいと考えております。業務におきましてはインターネットからのご依頼に加え、口コミやご紹介、再注文などによる工事依頼も増えているのは特筆に値します。これは一重に皆様からのご支援の賜物として厚く御礼を申し上げます。
その一方、忙しさのあまり場合によっては対応が至らなく、お客様にご迷惑、ご心配をおかけしたことも否めず、これは全社で真摯に受け止め、反省を重ね改善を図っていく所存でおります。
本年はスタッフのさらなる増強を図り、持ち前の技術に加えビフォー&アフターサービスにも注力してトータルな観点からご満足いただけるような体制づくりを構築してまいります。
何卒、本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。皆様のますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

2017年 賀春

株式会社 塗装職人 代表取締役 曾根省吾
(神奈川県知事塗装科職業訓練指導員、国家資格 一級塗装技能士)



再注文で懐かしいお客様達に再会

● 神奈川区 S邸

10年前に施工し、昨年再度塗装をさせていただきました。大きな屋根、十数枚ある雨戸の塗装、10年前は寒い時期だったことを覚えています。また、急こう配でコケが非常に多く付着していましたので、洗浄に時間を費やしたことが記憶に残っています。今回は塗装体験にも参加して頂きありがとうございました。いつも笑顔でおおらかな奥様に再び出会えて嬉しく思いました。



▲施工前



▲施工後

● 泉区の教会

前回の塗装から11年経ったとは思えないほど、時が過ぎゆくのは早いものですね。昔お見積りにお伺いした風景、お客様との会話までついこの間のように思い出しました。今回の施工担当は職人星野。彼はこの時期、第二子が生まれたばかりで、大黒柱の自覚がさらにみなぎり仕事も全力投球。再注文のご期待に見合う確かな仕事をさせていただきました。



▲施工前



▲施工後

レポート

大好評!! キャンペーン 報奨付一日塗装体験



昨年、当社25周年記念企画として開催致しました『報奨付一日塗装体験キャンペーン』は、お客様が自宅の塗装工事に参加が出来るイベント。これまでに5軒のご家族様が体験いたしました。残暑厳しい9月2日に体験したのは、横浜市瀬谷区のHさん。ご主人と5歳のお嬢さんがご参加。お二人とも塗装は初めての経験。ご自宅一階の外壁を塗装しました。

夏休み 親子一緒に思いでづくり

最初に職人から塗装の仕方を説明。開始すると、ご主人は確かめるようにローラーをゆっくりと動かしていました。お嬢さんは初めて見る塗料に興味津津で、嬉しそうに何度もローラーに塗料を付けて、どんどん塗って行きました。体験中は当社の塗装女子が安全に注意しながら丁寧に教えました。終了するとお二人ともヘルメットの下は汗でぐっしょり。最後に弊社営業担当から報奨の商品券の贈呈を行い、全員で記念写真撮影。お二人のご感想は「ありがとう、楽しかった」。親子の夏の思い出作りにお手伝いが出来ました。



夫婦で楽しく自宅塗装に挑戦



10月14日に『塗装体験』に参加されたのは、横浜市保土ヶ谷区のHさんご夫妻です。玄関横の外壁を塗装しました。奥様は人生初の経験でしたが、職人に指導を受けながら、楽しそうにローラーを動かしていました。ご主人は刷毛を使った塗装の経験はありましたが、ローラーは始めたばかり。というのは、工事開始前にご主人からローラーの使い方を教えてほしいという希望があり、塗装体験の

4日前から職人の指導のもとに、自宅西側の外壁全面をひとりで塗装していたのです。(いずれ自分で駐車場の外壁を塗装したいので、覚えておきたこと)その成果もあり、ご主人はスイスイと壁を塗ってしまい、あっという間に終了。報奨を贈呈後、ご主人は「貴重な経験でした」と、奥様は「本当に嬉しいです」と楽しそうに話されました。『報奨付一日塗装体験キャンペーン』はご好評につき、本年も継続して開催することとなりました。ご興味のある方はお問い合わせ下さい。

※裏面に詳細を記載しました。ご覧ください。

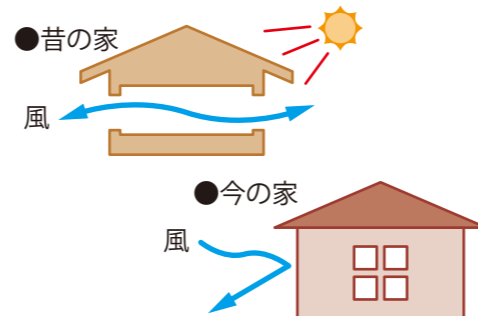


特集

住まいの結露対策は大丈夫ですか。 住まいの天敵。冬場の「結露」対処法!

機密性の高さが「結露」をつくる

昔の住まいは暖房といえば、ストーブや火鉢、コタツでした。加えて、隙間風もあり部屋全体に暖房効果が行きわたらなく「結露」をするようなことはありませんでした（しかし寒かった）。現代の住まいは、冬暖かく夏涼しい。皮肉にも快適な住まいをつくるはずの気密性が「結露」の素を生み出しているのです。とくに冬場の室内と屋外の寒暖差が「結露」の最大の要因になっています。そして、これが住まいを腐食させる元凶ともいわれています。



●昔の家
●今の家

昔の家は屋根がせり出し、風の通りもよく、結露の心配はありませんでした。現代の家は密封性が高い分結露になりやすい。

乾いたグラスに冷えたビールを注ぐ原理

「結露」は、暖かい水蒸気を含んだ空気が冷やされ「飽和水蒸気量」を超えると余分な水蒸気が水に変わるときに発生するもの。乾いたグラスに冷えたビールを注いだ瞬間に水滴が付着するのとおなじ現象です。一般的に温度が低いと「結露」はしやすくなりますが、水蒸気の量が少なければ「結露」は起こりません。逆に温度が高いとその心配は少なくなります。「結露」は温度と水蒸気量のバランスで発生します。「結露」が発生しやすい場所では空気を掻き混ぜることが大切といわれる所以です。



「結露」がもたらす3つの弊害

1. 住まいが傷み、もろくなる。
木造はもちろん、木材を多用した住宅にとって、湿度や「結露」は大敵。壁の内側や床下などで発生する「内部結露」は要注意。気づかないうちに構造材が腐ったり、もろくなったりして強度の低下につながります。
2. 漏電や火災の原因に。
壁際でコンセントを使ったり、パソコンの通信ケーブルを引いたりしている場合、これらに「結露」の水滴がしたたり落ちると、漏電や火災などを引き起こす恐れがあります。
3. カビによる健康被害も。
「結露」で濡れた窓や壁、じゅうたん、押入れを放置するとカビが発生します。カビは病気のもとになり健康を害することも。また、カビが生えるとダニが繁殖し、かゆみやぜんそくなどの原因になりかねません。

STOP! 結露はこうして防ぐ

冬の生活空間は様々なところで水蒸気を発生しています。炊事や入浴、暖房器具、人体からも水蒸気は出ています。気密性が高い現代の住まいは室内で発生した水蒸気が、屋外へ逃げにくくなっています。防ぐポイントは建物全体をしっかりと断熱し、温度差の少ない環境をつくるのが大切。水蒸気が発生する炊事や入浴時には個別の換気扇を回すことをお忘れなく。そして、家を空けるときには不要な熱源は切りますが、換気扇や扇風機は作動させたままお出かけすることをお勧めします。「結露」は湿度の高い状態が続くと発生しますが、わずかな空気の流れでも防ぐ効果があります。

躯体の通気・換気は水分の侵入対策

室内からの「結露」について話してきましたが、ここでは外皮(外壁・屋根・天井など)という側面から通気・換気を考えてみます。本来、外皮にある通気層は、躯体内の水分を外に排出し、住まいの劣化を防ぐことにあります。近年の住まいは、断熱性、気密性が向上した分、躯体内に入った水分が乾きにくい傾向にあります。室内の「結露」はもちろん、雨水にしても100%防ぐことは困難といわれます。重要なのは、躯体の通気・換気をとるために断熱層の外側の通気層が正しく施工されていれば、水分の浸入が大きく回避されます。外からの雨水の浸入、室内からの水蒸気の浸入、それらの水分の排出対策のバランスが住まいの長寿化の鍵になります。

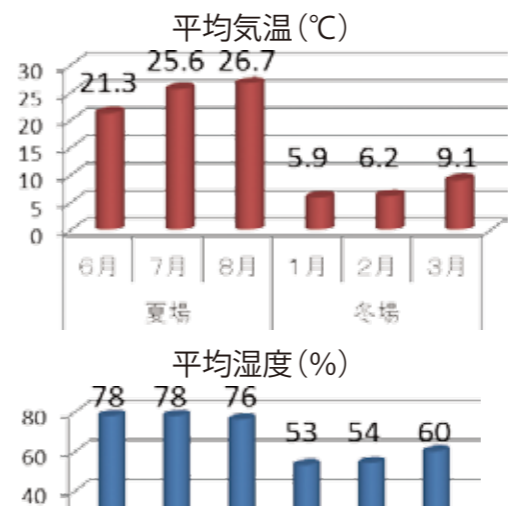
冬場は狙い目!

塗料には施工できない気候条件があります。一般的には、気温が5℃以下の時と相対湿度が85%の時です。前者は塗料が乾燥しにくく、塗料の粘度が増し、作業性が悪くなるため、希釈剤の添加が増える傾向にあり、結果として塗膜が薄くなってしまうことがあげられます。後者は乾燥途中の被塗面に水分

気温 3℃以下

湿度

低温時にしても多湿時にしても、屋根や外壁に水分の残るために塗装工事はNG、外壁塗装において水分は禁物です。しかし、実際に神奈川地区で見ると、気温が5℃を下回ることや相対湿度が85%を上回ることは極めてまれで、進化した塗



塗装業者にとって春から秋は繁忙期にあたり、熟練した職人を選ぶとなると着工まで2ヶ月待ちというケースも少なくありません。それに対して冬場は閑散期にあたり、この時期は質の高い職人が選べるうえに、担当する職人が一つの現場に集中して作業が行えるので効率もよく、工期も短期間で済み、結果的には他のシーズンよりも割安な価格で工事ができるという利点があります。春と秋は、外

外壁塗装

が付着することにより塗膜の艶引けの原因になります。夜露などで起きやすい現象です。

85%

料の汎用性を勘案すると一年中施工が可能といっいでいでしょう。



壁塗装のベストシーズンではありませんが、ちょっと見方を変えると冬場は外壁塗装の狙い目といえるかもしれません。



今がチャンス! お得で、賢い冬場の外壁塗装!

2017年にちなんで先着17軒限定、塗料の代金が

20% OFF!!

※塗装代金ではありません。

高断熱機能をもつ断熱塗料は「結露」の発生原因を断ち、シックハウスの原因となる有害物質も含まれません。只今、外壁塗装工事をお申し込みの方には、先着17軒限定で断熱塗料の代金20%の割引価格でご提供させていただきます。冬の断熱はもちろん、夏の断熱効果の高い塗料を使って屋根・外壁の快適リフォーム。寒い冬も暑い夏も2倍の省エネ効果を発揮します。

話題の高性能塗料「断熱塗料」の5大特徴

1 太陽光を約90%反射 驚異の断熱性能!

2 冬温かく夏涼しい 光熱費削減の 実例多数!

3 接着剤同等の付着力 塗膜剥がれを防ぐ!

4 フッ素塗料と同等の 15年もの高耐久性!

5 音量、約10dB 小さくする 防音効果!



“報奨付” 塗装一日体験キャンペーン DIY感覚で楽しんで商品券をゲット!

(株)塗装職人に、外壁塗装の施工をご依頼されると、工期中の一日、私たち職人と一緒になってお住まいの塗装作業が行えます。塗料の扱い方や刷毛、ローラーの使い方は「塗装指導員」の資格をもつ熟練職人が丁寧に指導いたします。

ご夫婦で、親子で、我が家がどんな工程で塗装されているのか、外壁を点検しながらのDIY体験。住み慣れた家、愛着のある家、ちょっと視点を変えてみるといろいろな発見がありますよ。

(株)塗装職人は、好評をいただいている「塗装一日体験キャンペーン」を昨年に引き続き継続して実施してまいります。今年は外壁塗装、とお考えの皆様は、ぜひ、ご参加ください。



“報奨付” 一日塗装体験4つのポイント!

- Point 1** ご自宅の外壁や屋根の現状について知ることができます。
- Point 2** 一緒に塗装をすることでお子様の創造力を向上させたり、親子同士のコミュニケーションにも有効です!
- Point 3** 行政資格を有する「塗装指導員」が塗り方を伝授します。
- Point 4** 趣味と実益。ご家族の作業に対し商品券を進呈します。

施工1件につき商品券を進呈いたします。

最大3万円分*

※報奨は1案件につきの全国百貨店共通商品券(最大3万円)を進呈いたします。

お申し込み・お問い合わせは、0120-382-361

塗替え川柳コンテスト 塗替えによる住まいの想いを川柳に!

今年は酉年。「とり」は時を報せる動物。また「とり」は「とりこむ」といわれ 商売などでは縁起のよい干支です。さて、(株)塗装職人では新年を迎え、外壁塗装にまつわる川柳を募集しています。我が家の住まいについて、今年の想いを綴ってみませんか。

- 優 秀 賞：3 作 (全国百貨店共通商品券を 5,000 円)
- 佳 作：10 作 (全国百貨店共通商品券を 3,000 円)
- 応募方法：1 作につき 1 メールにて応募ください。住所・氏名・年齢・電話・メールアドレスをご記入のうえ、こちらへ info@nuru.co.jp
- 応募締切：1 月 31 日 (火)
- 発 表：2 月上旬、選考作品は弊社 web サイトに掲載させていただきます。

塗替えなのに新築なのかと義母が言う 向日茶

ご家族・ご親戚・ご友人・お知り合いの方で外壁塗装をお考えでしたら、ぜひご紹介ください。

プロ中のプロ。(株)塗装職人には「塗装指導員」が多数在籍しています。

「塗装指導員」とは、国家資格「一級塗装技能士」のさらにその上位資格です。塗装技能士を育成することができる免許で、わかりやすくいえば「塗装の先生」です。(株)塗装職人には、この資格を有する職人が6名在籍しています。高い技術・知識はもちろん、お客様のご要望や塗装箇所を精査・分析して最適の塗装を行います。どの職人も愚直で誠実でサービス精神の旺盛な人物ばかり。安心して仕事を任せられる職人集団です。

塗装指導員とは

「塗装指導員」は、国家資格である一級塗装技能士を取得して、はじめて受験資格が与えられる県知事免許です。塗装技術の分野での最上位の資格。正式名は「塗装科職業訓練指導員」です。



一級塗装技能士とは

厚生労働大臣が認定する塗装職人の国家資格です。(株)塗装職人の「塗装指導員」は全員この資格も有しています。



スタッフ紹介 人柄の上に技術が光る素晴らしい職人多数在籍！

<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>須藤 保【Sudo Tamotsu】</p> <p>実家が老舗塗装店。幼少期から門前の小僧、だから仕事の丁寧さは誰にも負けない！完成度にこだわるプライド高き職人です。県塗装協会、青年部長の要職も務めています。</p> <p>【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>	<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>竹山 勇太【Takeyama Yuta】</p> <p>迅速かつ丁寧な仕事ぶりには定評あり。本人曰く、普通にしてるだけでいい仕上がりになるとのこと。趣味は登山と釣りですが、仕事柄いつも曇か雨(苦笑)。塗装職人の金城武とも呼ばれています。</p> <p>【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>	<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>曾根 省吾【Sone Syougo】</p> <p>経営に専念する社長が多い中で、塗装のすべてを知り尽くす根っからの職人。現場最優先、お客様第一主義。塗装を通じてお客様の住まいを再生させます。</p> <p>【(株)塗装職人 代表】 【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>
<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>近藤 博明【Kondo Hiroaki】</p> <p>仕事が早くて、仕上がりがきれい。探究心が旺盛で日々精進を欠かしません。柔道で鍛えたガッツが仕事に生きています。礼儀も正しくお客様からの評価も良好です。</p> <p>【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>	<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>曾根 和晃【Sone Kazuaki】</p> <p>若くして一級塗装士と塗装指導員の有資格者。器用で丁寧なのでシーリングや防水の仕事も一級品です。休みは茨城の海まで出向く太公望。笑顔の爽やかな塗装職人のホープです。</p> <p>【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>	<p>神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p> <p>星野 康弘【Hoshino Yasuhiro】</p> <p>コツコツ、キッチリという話が出る、ほぼ星野が登場するほどの真面目人間。その性格は仕事にも裏打ちされ、丁寧さはピカー。趣味はバイクいじり。メカにも強い二児の父。</p> <p>【資格】 国家資格一級塗装技能士 神奈川県知事塗装科職業訓練指導員</p>
<p>塗装職人</p> <p>二見 勇治【Futami Yuji】</p> <p>実家と親戚も塗装業を営む根っからの職人。子供時代の写真も刷毛を持っていたほど。以前はプロカメラマンとして出版社に勤務していたが、塗装の世界へ復帰。塗装職人では撮影とWebと現場を繋ぐマルチ職人として在籍。</p> <p>【資格】 有機溶剤作業主任者</p>	<p>塗装職人</p> <p>りお【Rio】</p> <p>介護士の国家免許を持ちながらも塗装の世界へ。今は親方についての見習ですが、やがては一級塗装技能士の資格を。塗装の仕事は厳しいけれど奥が深く、おもしろい。日々勉強。「とそをりおのブログ」やってま〜す。</p>	<p>塗装職人</p> <p>岡井 和雄【Okai Kazuo】</p> <p>塗装に携わって7年。一級塗装技能士の受験資格キャリアに達しました。これからは知識と技術を磨き資格を取って諸先輩(一級塗装技能士)の仲間入りを果たします。仕事が終わると、晩酌を注ぐ愛児が待つ我が家へ直行。子煩悩な一児の父。</p>

編集後記—商売繁盛の年

●今年の干支は酉です。酉のつく年は商売繁盛につながると考えられています。街々の神社で繰り広げられる酉の市のいわれはそのあたりから派生しているのでしょうか。酉の市というと浅草寺や大鳥神社が有名ですが、横浜では金刀比羅大鷲神社、川崎では川崎稲毛神社が知られています
●秋も深まる頃になると一の酉、二の酉などで熊手を買い求める参拝客で賑わいます●熊手といえば、落ち葉を「掻き集める」道具ですが、商売人の洒落とでもいうのでしょうか「運を掻き込む」「福を掻き込む」「金銀を掻き集める」縁起物とみなされるようになりまして●今年は、そんなおめでたい酉の年。皆様のご繁栄を祈念するとともに、ぜひ、熊手にあやかりたい塗装職人です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

各イベントのお問い合わせ、お申し込み、お見積りはこちらへ



0120-382-361 9時～20時 土日も営業

横浜 塗装職人

検索



050-3737-9747



info@nuru.co.jp



http://nuru.co.jp